

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス） 推進キャンペーン展開中！

仕事、家庭生活、地域生活、自己啓発など、さまざまな活動について自分の希望するバランスで実現できる状態のことを「ワーク・ライフ・バランス」といいます。滋賀県では、本年度、以下の3つの事業を展開し、仕事と生活の調和の推進に取り組んでいます。

みなさんの積極的なご参加をお待ちしています。

①手紙・ポスター・コンクール

身近な人에게感謝やねぎらいの手紙のほか、ワーク・ライフ・バランスの大切さなどについて呼びかけるポスター作品を募集します。（対象：県内に居住または通勤、通学している方。）応募者全員に参加賞あり。

○応募区分：一般の部／中高校生の部／小学生の部（ポスターは小学生の部のみ）

○応募締切：9月17日（金）当日消印有効

②協働提案事業

県内の団体、事業者と県が協働で取り組むワーク・ライフ・バランスの啓発実践事業の企画提案を、公募型提案方式により募集します。

○対象：県内に事務所、活動場所を有する団体

○採択事業数：予算額50万円の範囲内で10件程度

○応募締切：8月6日（金）17時まで（必着）

③「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」シンポジウム

県内団体や企業の好事例などを県民に向けて発信し、ワーク・ライフ・バランスの理解の浸透を図ります。

○開催日：11月20日（土）

○会場：県立男女共同参画センター

詳しくはホームページをご覧いただけます。
問い合わせください。
※ホームページ：<http://www.pref.shiga.jp/c/danjo/>
※お問い合わせ…県庁 男女共同参画課
(電話077-528-3070)



地域の力や地域づくりに関する本

滋賀の市民社会のカタチ 気楽に元気で



滋賀県内の市民活動やNPO法人を支援する淡海ネットワークセンター設立10周年を記念して発刊。地域の為に何ができるかという活動へのきっかけになればとの願いが込められている。

淡海ネットワークセンター／編
サンライズ出版

子どもの居場所 ママの居場所－



川崎市幸市民館「家庭 地域教育学級」の取組み
齊藤次郎／編
赤ちゃんママ社

協働で地域づくり「変える」「つなぐ」「活かす」



特定非営利活動法人まちづくり政策フォーラム／編
ぎょうせい

地域づくりのために必要な要素を「変える」「つなぐ」「活かす」という3点でまちづくり政策を実践。その成果と方法を紹介する。



ヒトを呼ぶ市民の祭運営術
定禅寺ストリートジャズフェスティバルのまちづくり
菊池昭典／著
学陽書房

「子どもを取り巻く環境を学ぶ」と題して、川崎市で行なわれた連続講座の内容を一冊の本にまとめたもの。子育てでは地域で行なうことの良さが学べる。



遊友 民家を借りてデイサービスをつくってしまった地域のパワー
原田校区福祉委員会 豊中市社会福祉協議会／企画
シーム出版

小学校区(学区)内での地域ボランティアによる活動が介護デイサービスとして発展。大人も子どもも一緒に地域活動に取り組む楽しさ、高齢者にとって暮らしやすい地域づくりを紹介。

この他にも、家族・健康・子育て・仕事・生活・高齢社会など、約7万冊の本がそろっています。

■貸出

本は一人5冊まで(3週間)
ビデオは一人2本まで(1週間)

■開室時間

午前10時～午後4時

■休室日

月曜日・祝休日の翌日
年末年始・施設点検日

まちづくりのために市民が一体となって成功させた大規模音楽祭の運営術とは?自分の街は自分たちでつくっていくという意気込みが伝わります。

ここにちは、G-NETしが推進員です！

G-NETしが推進員とは…
男女共同参画センターの講座修了生など、地域の男女共同参画の推進に関わるリーダーです。

G-NETしが推進員の活動

1. 講師活動

「これなら学べる！さんかく出前講座」講師

今年も
始まりました!!

草津市志津市民センター人権講座より

「男女共同参画社会の実現を目指して」

G-NETしが推進員
木村 敏子さん



日常生活のありふれたジェンダーとは?
日本の社会におけるジェンダーの既成概念など男女共同参画の基礎的な話を
体験談を交えながらわかりやすく講演いただきました。

出前講座のご利用
お待ちしています!

2. 地域活動の推進

3. 情報発信

情報誌の編集・記事の取材など



吉岡康子さん

情報誌の編集会議の様子

編集会議、がんばってます！



推進員の似顔絵イラストは、
川村裕子さんの作品です。

取材



栗東市で活躍されている
女性グループにインタビュー !!

賑やかな笑い声と共に、色とりどりの小物がせっせとできあがっていきます。



Q: 何を作っているのですか？

A: おしゃれな小物（消臭袋）です。

Q: 何が入っているのですか？

A: 団塊世代の親父グループが気合いをこめて作った竹炭を入れています。

Q: どうするのですか？

A: 人権教育街頭啓発用品として駅前で皆さんに配布されます。

Q: お集まりの皆さんは？

A: 60才以上の元気で、おしゃべりが大好きなおばさんの集まりです。それぞれにボランティア活動をしてきましたが、五年前から着物のリフォームを楽しみたいと毎月一回集まっています。

『好きな手芸の経験を生かして、何か喜んでもらえる「物作り」ができないかとの思いで始めた活動。温かい手作りのぬくもりを皆さんにお届けできたらうれしいです。』



広角レンズ

— さまざまな夫婦像 —



「オシドリ」

世の中、年々離婚件数が増え続けています。

「オシドリ夫婦のようになりたいなあ」という願望をお持ちの方も多いのではないでしょうか。「オシドリ夫婦」とは、一夫一妻を堅持し、生涯その相手と添いとげるという模範的な夫婦関係を表す言葉です。昔から夫婦仲の良いのを「鴛鴦（えんおう）の仲」といってなぞらえてきました。鴨はオシドリの雄、鴦は雌のことです。いつも2羽が連れ添って行動する姿に、夫婦の絆の固さを見立てたのでしょうか。

ところが近年、科学的調査の結果のひとつとして「鴛鴦の仲」は、「お前百まで、わしゃ九十九まで」といった終生の契りではないことがわかつてきました。オシドリは毎年連れ合いを替えるのはふつうのようです。びっくりですね！……ご存じでしたか、この事実。

参考文献：図解雑学長のおもしろ行動学



中西和子さん

言葉とジェンダー … 言葉のうんちく《蘊蓄》…

●history… 歴史にもいろいろあります。政治・民族・宗教…女にも男にも歴史があります。英語では、historyというそうですね。his+story うんうん、歴史とは、男だけのものか??



池上松夫さん